

## 環境監査委員会議録

発 言 者	会 議 の て ん 末 ・ 概 要
司会（小森谷課長）	<p>【平成30年度第1回環境監査委員会】</p> <p>1 開会</p> <p>大変お待たせいたしました。  本日は、ご多忙にもかかわらず、ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。  ただいまから、平成30年度第1回久喜市環境監査委員会を開会させていただきます。  なお、ただいまの出席委員は3名でございまして、定員5名の2分の1を超えております。  久喜市環境監査委員会運営規則第3条第2項の規定に基づき、本日の会議は成立しておりますことをご報告申し上げます。  それでは、会議に入ります前に、本日の配布資料を確認させていただきたいと存じます。  本日の資料につきましては、事前に郵送いたしまして、本日ご持参いただくようお願いしたところでございますが、お持ちいただいておりますでしょうか。  それでは、本日の会議次第、資料1 久喜市の環境（案）平成30年版No.31、資料2 久喜市の環境（案）平成30年版No.31指標一覧表でございます。  資料に不足はございませんでしょうか。  続きまして、会議の開催にあたり、皆様にご了承いただきたいことがございます。  会議の内容につきましては、議事録を作成して公開することとしております。  そのため、会議の録音及び写真撮影につきましては、あらかじめご了解をいただきますよう、お願いします。  なお、現在、傍聴者がおりませんが、途中でお越しになる場合もございますので、その際は傍聴を許可したいと思います。</p>
司会（小森谷課長）  大豆生田委員長	<p>2 委員長あいさつ</p> <p>続きまして、次第の2、委員長あいさつでございます。  大豆生田委員長よりごあいさつをお願いします。</p> <p>こんにちは。環境監査委員会は年に1回、久喜市の環境という久喜市の実態を市民の目から監査する場です。先ほど事務局から2名欠席ということで、監査の目が届かないところもあるかもしれませんが、できるだけ詳細にチェックしていきたいと思っておりますので、よろしくをお願いします。</p>

司会（小森谷課長）	<p>ありがとうございました。        続きまして、議題に入ります前に人事異動がございましたので、事務局職員の紹介をさせていただきたいと思います。</p> <p>（事務局職員自己紹介）</p>
司会（小森谷課長）	<p>事務局職員は以上でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。</p> <p>3 議題</p>
司会（小森谷課長）	<p>それでは、これより議事に入りたいと思います。        会議の進行につきましては、久喜市環境監査委員会運営規則第3条第1項の規定に基づきまして、委員長に議長をお願いしたいと思います。</p> <p>大豆生田委員長、よろしくお願いいたします。</p>
議長（大豆生田委員長）	<p>それでは、暫くの間、私が議長を務めさせていただきます。        円滑に会議が進行いたしますよう、皆さまのご協力をお願いいたします。</p> <p>それでは3の議題、市の環境監査について実施します。        すでに配布されています、資料1 久喜市の環境（案）平成30年版について、順次見ていきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。目次を見ていただきますと、章ごとに分かれていますので、ある程度区切って見ていきたいと思っております。        まず1ページから11ページの総説について意見がございましたらよろしくお願い申し上げます。        それでは私からよろしいですか。        4ページ事務分掌の中で、21番と22番について、まず自由広場とありますが、これはどこなのですか。</p>
事務局（板橋係長）	<p>こちらにつきましては、鷲宮総合支所近くのグラウンドの後ろに芝の広場がございまして、そちらが自由広場になります。昨年までは鷲宮の環境経済課が所管しておりましたが、今年度から環境課が所管しております。</p>
議長（大豆生田委員長） 事務局（板橋係長）	<p>具体的に何をしているのですか。</p> <p>主に広場の除草管理をしております。        また、22番の沼井公園ですが、東鷲宮ニュータウンにある公園でございまして、その中の池のほとりと、池の中心辺りに埼玉県が設置した浮島がありまして、そちらを県から移管を受けて管理しております。こちらも除草作業等を行っております。</p>
議長（大豆生田委員長）	<p>8ページの環境保全型農業推進事業実施面積が23年度から29年度を見ると大幅に増えております。これはどのような事業ですか。</p>

事務局（小林係長）	こちらにつきましては、農業振興課の事業でございまして、低農薬、減農薬等の栽培を実施した面積ですが、増えた原因につきましては、申し訳ございませんが、把握しておりません。
議長（大豆生田委員長）	これは多いほうがいいのですか。
事務局（小森谷課長）	多いほうがいいです。
議長（大豆生田委員長）	次の段の平成34年度の目標値より29年度数値が、かなり上回っていますが、どのようなことでしょうか。
事務局（古平主事）	こちらの数値につきましては、環境基本計画策定時に設定した目標値になっていまして、お配りしてあります環境基本計画改訂版では、目標値を上げております。今回の久喜市の環境は平成29年度報告なので、改訂前の計画の目標値を掲載していまして、策定時の目標を大幅に上回る数値になっております。
深原委員	11ページ真ん中あたりの生垣設置奨励金件数及び延長とあります。こちらは23年度が4件、28年度は2件、29年度は0件となっていますが、今までと同じ対応をしていたけど0件という形になったのですか。
事務局（小林係長）	今までどおり広報掲載等で周知をしておりましたが、29年度については、たまたま0件となっています。30年度は3件ほど申請がありました。年度によってばらつきがあるため、事業が後退しているわけではございません。
議長（大豆生田委員長）	<p>それでは先にいきたいと思います。</p> <p>13ページから31ページでなにかございますか。</p> <p>17ページの基準年度が25年度とありまして、以前は22年度だった気がしたのですが、3年ごとに基準年度が変わるのですか。</p>
事務局（古平主事）	久喜市環境保全率先実行計画が22年度を基準年度としておりました。また、平成29年に新たに第2次久喜市環境保全率先実行計画を策定して、その基準年度が25年度となっています。そのため、たまたま基準年度が3年ごとになっていますが、3年ごとという決まり等はございません。
事務局（小森谷課長）	環境基本計画については、23年度を基準年度に設定しております。今ご質問いただいている第2次久喜市環境保全率先実行計画は25年度を基準年度としております。そのため、それぞれの計画ごとに基準年度を定め、取組み結果を検証しています。
議長（大豆生田委員長）	<p>上位計画は環境基本計画ですか。</p> <p>また、基本計画に基づいて推進しているのですか。</p>
事務局（小森谷課長）	<p>おっしゃるとおりです。</p> <p>環境保全率先実行計画は基本計画に基づき取組みを進めておりまして、久喜市の省エネ等を定めた計画でございまして、合併等がご</p>

議長（大豆生田委員長）	<p>ざいまして、合併当初は旧久喜市独自で計画を定めており、各町は別計画を定めていました。その後、久喜市全体で計画を定め、基準年度を25年度にしました。このような経緯から計画の作成時期が違うため、環境基本計画とは基準年度が異なっております。</p> <p>それから19ページの啓発の中で環境学習事業がありますが、どうしても参加人数が少ない気がします。どれくらいの参加者を目標としているのですか。また、もっと参加者が増えるようにしたほうがいいと思いますがいかがですか。</p>
事務局（小林係長）	<p>参加人数につきましては一回につき30人を目標としております。観察会につきましては、生態系保護協会に委託しており、たまたま29年度は少なく、30年度については増えている状況です。目で見ると環境講座につきましては、今年度はキッコーマンが30人弱で味の素は30人集まりました。また、3月には発泡スチロールの再生工場であるエフピコに行こうと考えております。皆さまの関心が高い食品工場だけではなく、少し地味ではあるかもしれないですけど、環境に直接関係のあるエフピコへ行こうとしております。この中で一番中心となります19ページの夏休み子ども自然観察会で、これについては、他と同様ホームページや広報で周知しております。子どもたちに環境や生態系について、いろいろ関心を持って欲しいため、なるべく子どもたちが楽しめるような企画を生態系保護協会と一緒に考えていきたいと思っております。</p>
議長（大豆生田委員長）	<p>啓発活動なので、子どもたちになるべく多く参加していただけるような企画を考えて欲しいと思っております。私も味の素やキッコーマン、エフピコにも行ったことがあります。エフピコは子どもが興味を持つのには難しいかもしれませんが、あそこは障がい者雇用も促進しています。いずれにしても、この啓発活動にはより力を入れて欲しいと思っております。</p>
深原委員	<p>14ページの苗木の配布についてですが、久喜市が用意しているのではなく、県のほうが用意しているのですか。</p>
事務局（小林係長）	<p>県の緑化推進委員会からいただいた交付金等から久喜市で買って用意しております。ただし、苗木の業者が卸値で売っていただいております。本来買える本数より多く用意できております。また、人気がありまして、本来緑化の観点から実がならないものでもいいですが、やはり何か実がなるものじゃないと人気が出ないという意見が緑の推進員の皆さまから挙がってございまして、みかんとレモンを用意しております。</p>
深原委員	<p>それと募金していると思うのですが、苗木の配布の本数と比較すると、地区によって募金額の差が大きいです。地区ごとにやり方に違いがあるのですか。</p>
事務局（小林係長）	<p>募金については、苗木を配布する前にいただいております。ただし、金額についてはお気持ちなので、まちまちになっております。</p>

深原委員	今は募金をしてから苗木を配布するのですね。
事務局（小林係長） 深原委員	はい。今までは募金箱を置いておくだけだったかもしれません。  各地区の募金額があまりにも差があったので、もしかしたら募金の手順が異なるのかなと思ひまして。設置の仕方が異なるのであれば、同じにしたほうがいいのかと思ひまして質問しました。
議長（大豆生田委員長） 深原委員	募金の使い道については、どこかに書いてありますか。  書いてあります。
議長（大豆生田委員長）	募金の使い道は、実際、市にもフィードバック的なものがありましたよね。募金額の何割かが市に入ってくると思ひますが。
事務局（古平主事）	そうですね。割合は詳しくわかりませんが、何割か交付されたお金を緑のカーテンや苗木の購入費等の緑化推進事業に使っております。
議長（大豆生田委員長）	先に進みますが、26ページのアライグマはずっと継続的に多いですか。
事務局（小林係長）	アライグマにつきましては、表のとおり、平成27年から平成29年度まで増加傾向でして、平成30年度につきましても、増えております。例えば、平成30年1月で37頭が捕獲されましたが、平成31年1月現在ですと、50頭で135%増となっております。全県的にも平成27年度が3482頭、平成28年度は5244頭、平成29年度は5047頭となっております。県に30年度12月末現在の速報値を聞いてみますと、4305頭で29年度同時期と比較しますと105%となっております。そのため、平成30年度におきましても、平成28年度と同等の5200頭を超えるアライグマの捕獲が見込まれるとのことでした。
議長（大豆生田委員長）	ちなみに捕獲した場合、久喜市ではどのように対応していますか。
事務局（小林係長）	久喜市の場合、職員が回収に行きまして、県の指定する動物病院で薬殺処分した後、薬殺した個体を清掃センターに運び、焼却処分という形になっております。
議長（大豆生田委員長）	27ページの教育関係ですが、いろんな観察会の企画はどこが企画するのですか。環境課が独自で企画するものや委託等で企画するものもあると思うのですが。
事務局（小林係長）	環境学習につきましては、各種観察会は埼玉県生態系保護協会久喜支部に委託しております。目で見える環境講座につきましては、直営事業でありますことから、環境企画係で環境に対して取り組んでいる会社等の工場見学を中心に考えております。

議長（大豆生田委員長）	生態系保護協会と企画・運営を相談しながら進めていくのですね。目で見える環境講座については、今までの傾向を踏まえながら、新しい企画をするのですか。また、市民からの意見などは聞いているのですか。
事務局（小林係長）	参加者にアンケートをとっておりまして、その中で、次に行きたいところの意見を参考にしております。また、企画係でも1回行った所だけではなく、バスや集合時間の関係であまり遠くなく環境関係が分かる場所を探しております。
議長（大豆生田委員長）	いずれにしても、もう少し回数や内容が充実して欲しいと思います。 余談ですが、昨日、栃木県さくら市の氏家に行ってきました、向こうの天然記念物や生態系などの保全活動を行う、うじいえ自然に親しむ会と交流会を行ってきました。生態系の分野は興味を持つと面白いものです。あとで出てきますが、希少植物の保全や生物を子どもたちに教えるような企画ができれば、面白いなと思います。
事務局（小森谷課長）	久喜市環境基本計画改訂版の表紙を久喜市の希少野生植物・生物にしましたが、うち2種につきましては、近年確認されていないので、来年度環境課の目標として、久喜市内でこの4種すべての確認に努めたいと思っております。また余談ですが、来年、ふゆみず田んぼの予算要求しております。これから議事が進行しますが、要求が通れば、そちらについてもやっていきたいと考えております。
議長（大豆生田委員長）	時々、子どもの夏休み自由研究の中で生物の観察等があるので、子どもたちと一緒にそのようなことができるとと思います。
事務局（小森谷課長）	ふゆみず田んぼでは、生物調査なども実施予定です。また、実施予定場所の近くに栗橋南小学校もありますので、小学生に調査の協力ができないかなど検討していきたいと思っております。
議長（大豆生田委員長）	30ページの指定樹木林についてですが、久喜地区の本数が減っているとか、栗橋地区は本数が増えているとかありますが、毎年調べているのですが。
事務局（小林係長）	申請に基づき、地区ごとの数を把握しております。
議長（大豆生田委員長）	指定や解除の基準はありますか。
事務局（小林係長）	幹の太さ等の基準がございます。 解除につきましては、枯死や苦情により伐採したなどの理由で、解除の届出を受けております。
議長（大豆生田委員長） 深原委員	それでは32ページ以降の公害関係に入っていきます。 少し飛んでしまうのですが、63ページの概況に苦情件数は2件でしたとありますが、前回もこの内容について質問しまして、カラオケ店とお伺いしましたが、今回も同じカラオケ店で指導を行って

	<p>いますか。同じか違うかで対応が変わってくると思うので、今回はどこだったのかお伺いしたいのですが。</p>
<p>事務局（板橋係長）</p>	<p>平成29年度の深夜騒音の2件につきましては、1件は居酒屋です。もう1件はカラオケ店ですが、平成28年度とは違うお店になります。また、平成29年度に苦情のあったカラオケ店につきましては、平成30年度に苦情を受けておりません。</p>
<p>議長（大豆生田委員長）</p>	<p>61ページの国道122号線等の調査についてですが、調査対象については毎年場所を変えているのですか。</p>
<p>事務局（板橋係長）</p>	<p>こちらにつきましては、5年間で市内すべての国道・県道を1回ずつ計測する計画になっておりまして、毎年その中の数箇所を測定しています。今年度は122号線や4号線を測定しましたが、毎年測定する場所は変わります。</p>
<p>議長（大豆生田委員長）</p>	<p>横並びで数値を比較するわけではないのですか。</p>
<p>事務局（板橋係長）</p>	<p>毎年同じ場所で計測するわけではなく、5年に1回計測することとなっております。</p>
<p>議長（大豆生田委員長）</p>	<p>66ページの悪臭についてですが、概況のところには現地調査や指導等を行いましたとありますが、その結果、悪臭はなくなっているという解釈でよろしいですか。</p>
<p>事務局（板橋係長）</p>	<p>悪臭につきましては、現地に到着しましても、確認できない場合もございます。例えば、前日に除草剤をまいたという苦情が来て現地に行っても、継続しておいが残らないため、確認できません。また、浄化槽の清掃不足で悪臭がするといった苦情に対しては、浄化槽の担当課に連絡し、指導してもらうよう対応しました。</p>
<p>議長（大豆生田委員長）</p>	<p>68ページ水の話ですが、2月3日の毎日新聞でマイクロプラスチックの記事が一面に出たのをご存知ですか。この中の河川調査結果で、どういうわけか利根川が埼玉県久喜市と出てきます。採取場所が久喜市だったのかもしれませんが、これを見ると久喜市の川が汚れているというイメージを、強く持たれてしまったと思います。マイクロプラスチックは、これから大きい問題になってくると思います。時期は早いかもしれませんが、久喜市の環境の水環境の概況の中に、一文加えてもいいかなと思います。</p>
<p>事務局（板橋係長）</p>	<p>久喜市と出たのは、おそらく利根川上流河川事務所が久喜市にあるためだと思います。マイクロプラスチックについては、国もこれから本腰を入れてくると思います。その中で、人の健康保護に関する環境基準には入ってきませんが、これからの課題として、一文加えるよう検討します。</p>
<p>議長（大豆生田委員長）</p>	<p>もし加えるのであれば、最後の用語の解説にも加えてください。河川の測定数値は、以前よりわかりやすくなっていますが、特に極端な異常値があります。例えば、73ページの姫宮落のBODが</p>

事務局（板橋係長）	<p>400であることや81ページの星川のSSは450などがあり、気になります。業務委託先が測定した結果を掲載していると思いますが、このような結果になった理由は何かありますか。</p>
議長（大豆生田委員長）	<p>環境課として分析・考察しまして、正しいかどうか分かりませんが、夏季8月9日計測値にSSという浮遊物質が多い場所が顕著に見られる原因は、8月7日に台風5号がございまして、雨の影響で浮遊物質が増えたのではないかと考えております。同じく、夏季の8月14日は当日に雨が降りまして、浮遊物質が増えたのではないかと考えられます。冬季につきましては、毎年のことですが、水量が少なくなります。農業用水を水源としている河川は冬場水が滞留してしまうので、SSやBODが高くなってしまいます。冬季は例年と同様の数値であると思いますが、夏季については、台風や雨の影響で数値が悪くなってしまいました。これを受けまして、台風や雨の影響で正しい数値が取れなくなってしまうことから、30年度は48時間以内に降雨がある場合、計測しないことを徹底しまして、数値がよくなっています。</p>
事務局（板橋係長）	<p>そうですね。値が信用できませんからね。 それを踏まえまして93、94ページで、平成28年度は全体的に不検出だったのが、数値が出るようになっていきます。これは悪くなっているとみていいですね。 例えば、青毛掘のカドミウムが不検出だったのが0.0003以下になっています。</p>
議長（大豆生田委員長）	<p>前回は出なかったのに、今回は出てしまったというふうに感じてしまいました。</p>
事務局（板橋係長）	<p>定量下限値がございまして、不検出であっても、まったく検出されていないわけではございませんが、数値は若干増えております。しかし、環境基準には適合しております。</p>
議長（大豆生田委員長）	<p>基準はすべて適合していますが、不検出だったものが出るようになってしまったため、少し悪くなっております。夏冬の2回取っているのですが、こちら計測時の天候等にかなり左右されてしまいます。</p>
事務局（板橋係長）	<p>例えば、94ページの欄外に今回より、測定値が定量下限値未満となった場合には不検出とありますが、不検出としなかったところは、数値が出ているということですね。</p>
司会（小森谷課長）	<p>何が原因かといわれると難しいですが、多少なりとも悪くなっているということです。 先ほど板橋係長が申し上げたとおり、今までは台風があっても測定していましたが、今年度は48時間以内に降雨があったら計測しないことを徹底しております。委員の皆様には、測定値が悪化している理由を説明できましたが、これを見ただけでは、明らかに測定値が悪くなっているようにしか見えないので、来年度は入札の条件にいられて、信用できる測定値が取れるようにしていきます。</p>



議長（大豆生田委員長）	この項目の最後に96ページ調査箇所のナンバーと名前が違います。見直していただけますか。
深原委員	昨年度間違っていたところは直っていますね。
事務局（小森谷課長）	再度チェックさせていただきます。
議長（大豆生田委員長）	お願いします。 それでは先に行きます。 放射能の関係ですが、108ページの概況の下二行の年度が間違っていると思います。
事務局（古平主事）	申し訳ございません。訂正させていただきます。
議長（大豆生田委員長）	112ページ以降の項目に入りますが、113ページのポイ捨て等防止ボランティア登録制度については、定着していますか。また周知していますか。
事務局（板橋係長）	29年度につきましては、2名登録していましたが、30年度に1名やめて現在は1名となっております。
議長（大豆生田委員長）	次のページの緑の推進員については、それなりの活動をされていると思いますが、現状の17名でいいのですか。いろいろ意見交換等を行っているのもっといたほうがいいのではないかと思います。
事務局（小林係長）	緑の推進員につきましては、現在の17名で活動していただいております。環境課として一番関わりがあるのが、苗木の配布の際に手伝っていただいております。そのほかには、活動報告をしてもらうことや、久喜市の希少種4種を見つけた際に、報告を受けています。また、定員30人でまだ半分ちょっとですので、増やしていきたいと思っております。
議長（大豆生田委員長）	あとは環境マネジメントシステムですが、認証機関からはずれて独自に推進していると思います。117ページで取り組み結果が載っていて、未達成のものも見受けられます。実際、久喜市として推進している活動の状況はどうですか。重荷になっていませんか。
事務局（小森谷課長）	職員から達成するのが難しいという話はいただきます。環境課としては、ISOからはずれても、久喜市として環境に対してこれだけ取り組んでいる成果を測定する必要があると思います。また、市は一つの事業所として、温室効果ガス総排出量を国・県に報告する義務がありますので、そのデータとしても活用しております。そのため、引き続きEMSを推進していきますが、平成29年度未達成の都市ガスやLPガス等は今年度も目標達成が非常に厳しいという実感があります。電気は今年度上半期につきましては、目標値以内に収まっておりますが、下半期につきましても、引き続き取り組んでいきたいと思っております。

議長（大豆生田委員長）	事務局は環境課ですよ。評価等は事務局でやっていますか。それとも所管課でやっているのですか。
事務局（小森谷課長）	事務局は環境課で結果をまとめておりますが、各部署で推進員を任命して、所属所ごとの目標値の達成状況や事務をやっていただいております。また、各所属長や部長にも役を設けてEMSを推進しております。
議長（大豆生田委員長）	久喜宮代衛生組合の焼却炉等の関係は、環境課と直接関係はあるのですか。
事務局（古平主事）	久喜市の環境に概要を掲載しますが、概要の中身の細かいところにつきましては、環境課とは直接関わりはございません。
議長（大豆生田委員長）	いくつか議会の話を聞いて、生ごみのたい肥化についても3月に終わると聞いていますし、今後の焼却炉の関係も気になりますが、環境課ではないですね。
事務局（小森谷課長）	そうですね。ごみ処理基本計画を含め、ごみ処理施設建設推進課と久喜宮代衛生組合で協議しながら進めている状況です。
議長（大豆生田委員長）	140ページの環境方針で梅田市長がサインをしていますが、環境基本計画改訂版を含め、梅田市長がこのような方針で進めていくということでしょうか。
事務局（小森谷課長）	こちらにつきましては、梅田市長就任後に環境基本計画改訂の議案を出す関係で、すべて説明をして議会に通していいとのこと、議決をいただきました。そのため、こちらの中身につきましても、梅田市長もご理解いただいていると考えております。
議長（大豆生田委員長） 事務局（小森谷課長）	環境方針の中身は変えましたか。 変えておりません。 同じスタンスで進めていくということでしょうか。
議長（大豆生田委員長）	今回の久喜市の環境 平成30年版につきまして、議事を進めていきましたが、全体を通して何かございますか。
事務局（板橋係長）	よろしいでしょうか。一つ訂正がございます。 44ページの4の平成29年度立入調査状況ということで、大気汚染防止法と埼玉県生活環境保全条例の件数がございます。平成29年度から一部権限委譲を受けまして、工場はいままでと同様、県が立入調査を行うのですが、それ以外の事業所につきましては、市で行うこととなりました。そのため、平成29年度は市で三つの事業所に立入調査を行いましたので、合計で21件、実施主体として東部環境管理事務所と久喜市という形になります。 また、2と3のコメ印の後ろも東部環境管理事務所と久喜市となりますので、修正させていただきます。

議長（大豆生田委員長）	他に何かご質問はございますか。 ご意見が出揃ったということでよろしいでしょうか。 小林委員はよろしいですか。
小林委員	はい。大丈夫です。
議長（大豆生田委員長）	それでは、今後の取り扱いですけど、今日出た意見等についてはまとめて会議録で報告ですか。
事務局（古平主事）	報告書に会議録を添付して、市長決裁を取る形で報告と考えております。
議長（大豆生田委員長）	その手続きはどのようにしますか。
事務局（古平主事）	会議録は委員の皆さまに確認いただいて、了解を得たうえで、委員長に署名をいただき、報告書を委員長に確認いただき、市長決裁をいただくような流れで考えております。
議長（大豆生田委員長）	そのような形でよろしいですか。  (異議なし)
議長（大豆生田委員長）	ありがとうございました。 以上をもちまして、議事の全てを終了いたしました。 委員の皆様には、議事の進行にご協力いただき、誠にありがとうございました。 これをもちまして、議長の任を解かせていただきます。
司会（小森谷課長）	ありがとうございました。 委員の皆様におかれましては、長時間に渡りまして、ご審議いただきまして誠にありがとうございます。 閉会のあいさつを、深原委員からお願いしたいと思います。 よろしく願いいたします。
深原委員	本日はありがとうございました。 以上をもちまして、平成30年度第1回久喜市環境監査委員会を閉会とさせていただきます。

会議のてん末・概要に相違ないことを証明するためにここに署名する。

平成31年 3月 11日

久喜市環境監査委員会 委員長 大豆生田 章